

急変シリーズ：BLS(新人看護師編)

考える看護師の育成シリーズ：第2弾「私ができる急変対応」

研修課題

急変前の
アセスメントと
急変時の
知識技術を学ぶ

急変対応のイメージは「正直怖い、不安だ。何を
するかわからない」

でも、私にだってできることはあるはず。
その時に落ち着いて判断や行動ができるように
『何ができるか』考える！！

まずはグループワークで頭の整理



A (気道) B (呼吸)
C (循環) D (意識)
E (全身観察)
の視点でアセスメント

① 急変前の気づき

② 実施する判断



胸骨圧迫は脈が触れなかったら
迷わず実施！
モニターも大切だけど、やっぱり見て、聞いて、触れて！！

③ 確実な技術

肘を伸ばして
まっすぐ垂直
に押す！

BVM は胸郭が
挙がるか



学び

①患者の異常に気づき、②アセスメント力を身に着け、
③確実な BLS の実施 ～習得しました。
日頃より急変対応に備えをすることの大切さを実感しました。

